

# JCAABE リレートーク

## 【JCAABE リレートークのお知らせ】

JCAABE 会員の活動内容紹介のリレートークを企画しました。トークしていただいた会員から、次のトーク者をご紹介頂くという形で、順にリレーしていきます。1時間の中で、40分のトーク、20分の質疑応答タイムとして会員の皆さんと活発なディスカッションができればと思います。

■紹介文：今回は九州から東北へバトンを繋げていただきます。福士さんは東北大学大学院を修了後、石井和紘建築研究所等を経て2005年に独立。現在、御夫婦で青森市内にて建築活動をされています。前回の鱒坂さんから誘っていただいたJIAの「端っこ会」という地方同士、北と南の異なる視点から建築やまちを見つめ直す会を通じて交流させていただいている仲間です。少し遅い春の息吹を感じる素敵な季節の中で、様々な御話を伺える事を楽しみにしています。(紹介者：松島 逸人)

## 第8回 2025年4月22日(火) 19:00~20:00

ZOOM

<https://us02web.zoom.us/j/84345290527?pwd=iJCKOgagbugn9VmCSQOPUWZrDlvaib.1>

ミーティング ID: 843 4529 0527

パスコード: 501470



## 青森で考えるまちと建築

プレゼンター：福士 美奈子 フクシアンドフクシアーキテクト 代表取締役

1970 宮城県仙台市生まれ

1996 東北大学大学院工学研究科建築学専攻修士課程 修了

1996 石井和紘建築研究所

2005 フクシアンドフクシ建築事務所 共同設立

2023 フクシアンドフクシアーキテクト株式会社へ改組



世界有数の積雪都市と言われる本州最北端の青森は、小雪だった昨年とは一転今年は大雪の冬となりました。事務所を構えてから20年、この青森でまちを考え、小さな住宅から公共建築まで建築をつくってきました。様々な形でまちとつながりながら、次の時代へとつなぐ日々の試行錯誤をご紹介できればと思います。



# JCAABE リレートーク

【JCAABE リレートークのお知らせ】

JCAABE 会員の活動内容紹介のリレートークを企画しました。トークしていただいた会員から、次のトーク者をご紹介頂くという形で、順にリレーしていきます。1時間の中で、40分のトーク、20分の質疑応答タイムとして会員の皆さんと活発なディスカッションができればと思います。

■紹介文：今回は東北の中で宮城へバトンを繋げていただきます。手島さんは東北大学の同じ研究室の先輩にあたり、山本理顕設計工場を経て 1996 年に独立。住宅から公共施設まで様々な建築を数多く手掛けられています。東日本大震災後は復興支援にもアグレッシブに取り組み、県境を飛び越え走っている姿からいつもパワーをもらっています。手島さんのシンプルで明快な建築をつくりあげていく中で、人とまちとどのように向き合ってきたのか。夏の暑さにも引けをとらない熱いお話を楽しみにしております。(紹介者：福士 美奈子)

## 第9回 2025年8月5日(火) 19:00~20:00

ZOOM

<https://us02web.zoom.us/j/83995008311?pwd=qfR1ifO85jT58N12l4zswypXbiJ7ai.1>

ミーティング ID: 839 9500 8311

パスコード: 741502



## 見守型災害公営住宅のCOMMON空間が、 入居者に使われる理由と必要な取り組み

プレゼンター：手島 浩之 都市建築設計集団/UAPP 代表

1967 岡山県生まれ

1990 東北大学工学部建築学科 卒業

1990 山本理顕設計工場

1996 有限会社 都市建築設計集団/UAPP 設立



東日本大震災においては、入居者の相互見守りを意図し、COMMON空間を導入した災害公営住宅が多く試みられました。それらのCOMMON空間が入居者によって、使われたり使われなかったりする理由と必要な取り組みについて考えます。



# JCAABE リレートーク

## 【JCAABE リレートークのお知らせ】

JCAABE 会員の活動内容紹介のリレートークを企画しました。トークしていただいた会員から、次のトーク者をご紹介頂くという形で、順にリレーしていきます。1時間の中で、40分のトーク、20分の質疑応答タイムとして会員の皆さんと活発なディスカッションができればと思います。

■紹介文：今回は、関東甲信越支部の慶野正司さんにバトンタッチします。慶野さんといえば、関東を代表する建築家のお一人ですが、特に今回のレクチャのメインテーマである「吉田村ビレッジ」は様々なメディアで拝見しており、是非ともお話を伺いたいと思っておりました。優れたデザインであると共に、文化継承、まちづくりにおいても大きな到達点ではないかと、興味津々です。いろいろとお話をお聞きしたく、今から楽しみでなりません。  
(紹介者：手島 浩之)

## 第10回 2025年11月18日(火) 19:00~20:00

### ZOOM

<https://us02web.zoom.us/j/89366822306?pwd=hl1unrcqNkQ1wPtN3goPoz9Cfe02vb.1>

ミーティング ID: 893 6682 2306  
パスコード: 567093



### 吉田村ビレッジ・物語

吉田村は古くから農業中心のコミュニティが築かれていた。しかし、地域の中心的存在であった農協の撤退や市町村合併を経て、時代の変遷と共に「ただ不便な田舎」と化し郷土愛すら希薄になってきた。その状況を憂いた地元の農業従事者、プランナー、建築家などが集い元気プロジェクトを立案。その活性化策として地域の歴史と共にあった旧農協に残る大谷石蔵倉庫を店舗や宿泊施設にリノベした。ここを拠点施設とし大勢の来場者で賑わい吉田村の進化したコミュニティが再興されつつある。そんな「吉田村ビレッジ・物語」をご紹介します。  
(新建築 2024年02月号掲載)

### プレゼンター

アトリエ慶野正司 代表 慶野 正司

- ・ JIA 会員
- ・ 宇都宮大学 非常勤講師
- ・ 国立小山高専 非常勤講師



1957 新潟県生まれ

1984 アトリエ慶野正司 一級建築士事務所 設立

